



## いちたつ盆踊り

8月19日(土)に、いちたつ盆踊りを中黒の運動公園で開催しました。

久しぶりに東吉野村で盆踊りができるということで、200名以上の方にご来場していただき、来場者の方に配布するために用意した100部のうちわも、あっという間に配り終えました。

会場は1歳から90代までの全世代で参加がありました。参加者すべてが一同に集まりとてもにぎやかな空間となり、子供達が当て物をして盛り上がり、楽しそうにやぐらの周りを走っている横で、浴衣を着た大人達が夢中で踊る姿はとても印象的でした。

夕暮れとやぐらと提灯が最高の雰囲気を出し、幸せな時間を過ごすことができました。

浴衣を着る機会を作るためのいちたつ盆踊りであって、約80名の方が浴衣を着て参加してくれたことで主催者としてのもう一つの目的も達成できました。

盆踊りは一つの輪になりますが、東吉野村としても一つの輪となり、200名の参加者と忘れられない一夜の思い出を共有することができました。

ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



炭坑節



県民音頭



祭文踊り

や~れ、  
ど~した、おしゃんせ  
どっこいしょ~



## こころやあい社協

### いちたつ盆踊りの協力者

音頭取り	山本良博 大丸仁志
太鼓	榎本君孝
音響	大谷彩貴
飲食店	モーリーストーム 実の香 ひなたや食堂 粉もんじろう
やぐら	小川地区
太鼓	木津川地区
提灯	商工会
電気	戸浦電機



ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。この場をお借りして、お礼申し上げます。



### ふれあいサロンピック2023を開催します。

日時 9月27日(水) 午前10時~午後3時まで

場所 村運動公園体育館(中黒)

参加費 500円(昼食お弁当代)

やぐらを組んで盆踊りをします。是非お楽しみに。



# 給食センターだより9月号



## 「もしもの時」に備えましょう



ここ数年、地震や豪雨などの大規模災害が全国各地で発生しています。新型コロナウイルスの影響で、マスクや消毒液が店頭から消えたことは記憶に新しいですが、災害が起こると、被災地はもちろん、その他の地域でも流通が滞り、生活に必要な物が手に入りにくくなります。日ごろから、自分(家族)の命は自分で守るという「自助」の意識を持つことが大切です。

命を守るために水と食料品は必需品です。災害が起こった時を想定し、電気・水道・ガスといったライフラインの復旧や、行政などからの支援が届くまでに必要とされる3日分~1週間程度の備蓄食を用意しておきましょう。



### 家庭で備えておきたいもの



#### 水



調理に使う水も含め、1人1日3ℓが目安です。



#### 食料品



米や乾物など、保存性の高い食品を多めに買い置きし、使ったら買い足す「ローリングストック」で、無理なく備えましょう。



災害時には、栄養バランスの偏りによる体調不良も心配です。主食・主菜・副菜となる食品をそろえておきましょう。



#### カセットコンロ・カセットボンベ



ボンベは1週間当たり1人6本程度必要です。



#### 備える



甘い物や食べ慣れているお菓子には、不安な気持ちを和らげてくれる効果もあります。



## 不老長寿を願う 重陽の節句

現代ではあまりなじみのない行事ですが、9月9日は五節句(五節供)の一つ「重陽の節句」です。旧暦の9月9日は、現在の暦では10月中旬ごろに当たり、ちょうど菊の花が咲く時期であったことから、「菊の節句」とも呼ばれます。菊の強い香りで邪気(病気や災難など)を払い、長寿を祈る風習があります。



文藝

ひがしよしの



令和五年七月二十五日青嶺俳句会から

水野露草 選評

◆特選の部

青梅雨の真つ只中の峠かな 辻 佐和子

評

梅雨どきは樹木が茂り、しとしとと降る雨にあたり景色が青く見える。

掲句の峠は、大峠と呼ばれている高見峠なのである。

作者は、青梅雨の中峠を越えている様子が伝わってくる

こつぽりの句碑へ茅の輪を潜りけり

池田 美砂子

評

丹生川上の境内に、茨木和生先生の句碑「こつぽりの子が衝羽根の實を拾ふ」が建立されている。

作者は、神社の茅の輪を潜って句碑を見に行つたのであろう。

句碑を見てすがすがしい気分になつたにちがいない。

たばり飯おみにもしたる梅雨半ば 松谷 忠則

評

「おみ」は雑炊のことで、粥に味噌・野菜・そうめん等いろいろ入れた食べ物である。

作者は、神様からたばったご飯をおみにしたのである。

喉越しの良い梅雨時の御馳走である。

◆準特選の部

冷したる土用蛭の汁と粥 高見山清水あふるる峠道

宮下 俊二  
川村 貞子

◆佳作の部

たかすみの露天温泉梅雨の星 夏みかんゼリー葉の一枚の添へられて

宮下 俊二  
濱田貴美子

ラムネ飲みビー玉鳴らして想ひ馳せ

秋吉 正朝

老鷲の鳴く音暮色に遠く溶け

伊藤志津子

短夜や早裏山に鳥の声

池垣 昭美

気散じに虫見に行く山暮し

辻 佐和子

夏霧のたちまち消ゆる速さかな

池田美砂子

滴りの崖に夕日のかり初む

宮崎 成子

昏れぎはの月に夕すげよく似合ふ

宮崎 利一

ゆうすげの月の色見て夜なべかな

松谷 忠則

来るぞと言はんばかりに夕立来る

前田 景子

出くはせる声に平然暮

川村 貞子

葉柳の揺るる枝先心地よし

◆入選の部

月涼しアユタヤ仏の顔優し

宮下 俊二

青のシンフォニー無人駅の四葩

濱田貴美子

湯気上がる葛切冷ゆる山の水

濱田貴美子

尾根の上猿の頬張る熟れトマト

秋吉 正朝

草いきれ腰の痛みのいや増せり

秋吉 正朝

青田面そ知らぬふりの鷺一雙

秋吉 正朝

空に咲きやがて散りたる花火かな

秋吉 正朝

川風の通る緑蔭乳母車

伊藤志津子

猛暑日や三十度越す奥吉野

伊藤志津子

かほちやの花早起させよと吹き初む

伊藤志津子

はにかんで今日七夕と告ぐる子よ

池垣 昭美

合歓の花もろ鳥の声行き来して

池垣 昭美

一膳と数ふる茶粥土間涼し

辻 佐和子

朝まだき草刈機の音響きけり

川村 貞子

一般投句 (短歌)

ほうけゆく不安を繋ぐ一つ三つ

聞きし言の葉笑いて流す

もぎ立ての茄子とトマトを籠に入れ

彩どる卓や厨尻れり

絶滅の山狼をふところに

大高山脈雲の峰起つ

所々塗りの剥げきしお料具に

我が越し方の年月思ふ

終戦日戦争無き世を誓いたる

知覧の海は画面たゆたふ

手を合わせ遺影に向い礼を言う

長らくお世話になりました

四年ぶり盆踊りできスカツとす

久しぶりねと会話も弾み

大すきな夫のおはぎをお供えし

生ある時の笑顔が浮かぶ

玄関に四季折々のテーマで

うれしいを与える副施設課長

月見酒はぎすすきそえ短歌を詠むか

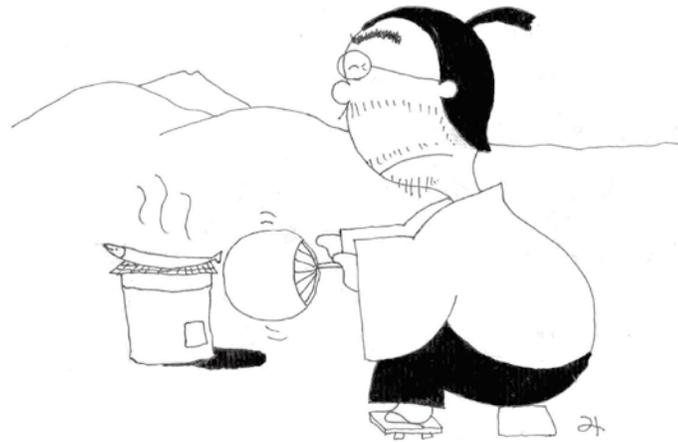
一般投句 (川柳)

体調の良い日で決まる診察日

老友会君は若いと御用聞き

認知症俺に背を向け逃げてくれ

植平 佳伸





**秋は  
秋刀魚**

どっぴい  
**山皇慕らし絵日記**  
259  
平野在住  
宮崎利一

詩人佐藤春夫の『秋刀魚の歌』に、「さんまさんまさんま苦いか塩っぱいか。」というちょっと悲しい詩や、諺に『秋刀魚が出る』と按摩が引つ込む』という話がある。秋は秋刀魚を食べて栄養も行き届いているので庶民の健康は上々。おかげで按摩の商売はあがつたりになる、と言う話。俳句にも、富田直治の「秋刀魚焼く家を過ぎ先の家も焼く」や加藤楸邨の「秋刀魚焼く句の底へ日は落ちぬ」などがある。やはり秋刀魚は庶民の味だ。

落語にも『目黒の秋刀魚』というお殿さんが秋刀魚を初めて食べた話など、秋刀魚にまつわる話のネタは尽きない。

さんまといえば、私の大好きな明石家さんまがいる。さんまの生き様が好きだ。特に座右の銘にしている、「生きてるだけでまるもうけ」。娘の名前のイマルにも、生きての「イ」とまるもうけの「マル」でイマルと名付けている。それと『笑顔のまんま』という歌に

「笑顔のまんま 笑顔のまんま  
そうさ人生 生きてるだけでまるもうけ  
笑顔のまんま 笑顔のまんま  
そっやTHAT WAS THAT  
あの時はあの時さ  
僕が笑いを君にあげるから  
君の笑顔を僕にください」

この年になると生きてることの大切さが心に沁みる。

さて、みなさん元気が出たところで  
「さんま焼いても家焼くな」  
ちゃんちよん！

## 天誅組シンポジウム in 大和 開催についてのお知らせ

### 連続講座

- 第1弾 天忠組を知る 日時 9月30日(土) 13時30分～
- 第2弾 天忠組を語る 日時 10月 9日(月・祝) 13時30分～
- 第3弾 天忠組を伝える 日時 10月28日(土) 13時30分～

### 各回共通

- 場 所** なら歴史芸術文化村ホール (奈良県天理市杣之内町437-3)
- 参加費** 無料
- 定 員** 270人
- 内 容** 岡本彰夫先生の基調講演、映像作品「天忠組」上映、天誅踊り披露、パネルディスカッションなど、3回に分けて講座を行います。
- 出演予定** 奈良県立大学客員教授 岡本彰夫 氏、元東吉野村教育長 阪本基義氏  
奈良県橿原考古学研究所 主任研究員 岡見 知紀 氏  
企画係長 小栗 明彦 氏  
天誅(忠)組記念館 館長 草村 克彦 氏、映像作家 保山 耕一 氏  
シンガーソングライター・俳優 大垣 知哉 氏 ほか

### お問い合わせ、お申し込み先

〒633-2492 奈良県吉野郡東吉野村大字小川99  
天忠組市町村連携協議会事務局(東吉野村役場総務企画課内)  
TEL 0746-42-0441 FAX 0746-42-0446  
E-mail soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp

※お申し込みは、お名前、おところ、連絡先電話番号、参加ご希望の講座をFAX、電話または、E-mail等でお知らせください。

# 国民年金のお知らせ



## 「納付猶予制度」のご案内



「国民年金」は、20歳から60歳までのすべての人が加入する義務がある、国が運営する年金制度です。

年金は老後のためだけでなく、思わぬ事故で身体に障害を負ってしまったときに、障害年金を受け取ることができます。

「いざ」というときに頼りになる「保険」です。

20歳から国民年金の保険料を払わなければなりません。収入が少ないため保険料が払えない50歳未満の方には、保険料の納付が猶予される「納付猶予制度」があります。

万一の備え、将来の備えとして、ぜひ、この制度をご利用ください。

### 「納付猶予制度」って、どんな制度なの？

20歳から50歳未満の方の国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金には保険料を免除する制度がありますが、本人の所得が低くても収入のある世帯主（親など）と同居している場合は、保険料の免除対象にはなりません。

「納付猶予制度」は、世帯主の所得にかかわらず、保険料の納付が猶予される制度です。

また、この猶予制度を利用している期間は、不慮の事故やスポーツ・病気などで身体に障害が残った場合に受け取れる障害基礎年金の受給資格期間に算入されます。

<所得のめやす>

**(扶養親族等の数+1) × 35万円 + 32万円**で計算した額以下である場合

<対象となる方>

50歳未満で、本人と配偶者の各々の所得が一定金額以下の方

### そのままにしておくと、どうなるの？

保険料を納付しないで、この「納付猶予」の申請もしないまましていると、老後に受け取る老齢年金だけでなく、病気やけがで障害が残ったときの障害年金なども受け取れなくなることがあります。

日本年金機構ホームページ [www.nenkin.go.jp/](http://www.nenkin.go.jp/)

国民年金に関するお問い合わせは、税務保険課、または最寄りの年金事務所まで。

#### 奈良年金事務所

奈良市芝辻町4-9-4  
☎0742-35-1371(代)

#### 大和高田年金事務所

大和高田市幸町5-11  
☎0745-22-3531(代)

#### 桜井年金事務所

桜井市大字谷88-1  
☎0744-42-0033(代)

～税務署からのお知らせ～

国税に関する一般的なご相談は  
電話相談センターへ

Step 1

最寄りの税務署へ電話をかけます

吉野税務署 0746-32-3385

(受付 8時30分～17時 土・日・祝日及び年末年始を除く。)

Step 2

音声案内に従い**1**番を選択

**1** 電話相談センター

**2** 税務署からのお尋ね・面接相談の事前予約等

**3** 消費税の軽減税率・インボイス制度についてのご相談等

※ 確定申告期は、**0**番に確定申告に関するご相談等が追加されます。

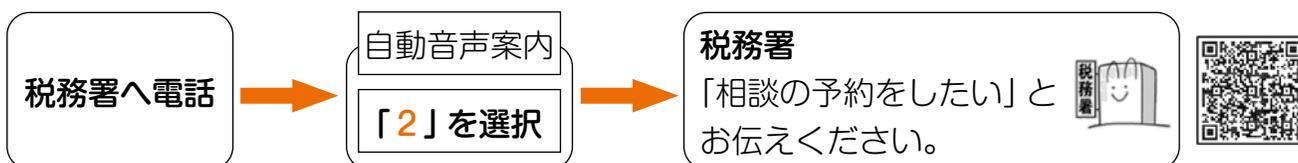


来署によるご相談は、  
事前予約を！お願いします。

税務署では、**面接相談の事前予約制**を実施しております。

電話での回答が困難な相談内容（具体的に書類や事実関係を確認する必要がある場合など）については、所轄の税務署において面接相談をお受けしております。

面接相談を希望される方は、所轄の税務署に電話で相談日時を予約してください。予約の際、名前・住所・相談内容をお伺いし、相談日にお持ちいただく書類等をお伝えします。



## 吉野広域行政組合 吉野三町村クリーンセンターからのお知らせ

吉野三町村クリーンセンターは、令和5年9月29日（金）をもちまして、ごみ処理業務を終了致しますので、直接ごみの持ち込み受付も終了致します。

令和5年10月からは、

- ・さくら広域環境衛生組合「さくら美化センター」で処理されます。
- ・直接ごみの持ち込みは「さくら美化センター」をお願いいたします。

皆様には長年にわたり、当組合のごみ処理業務にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

お問い合わせ先 吉野広域行政組合 吉野三町村クリーンセンター

TEL 0746-32-1275

FAX 0746-32-8097

## さくら美化センターが稼働します

令和5年10月から、新たなごみ処理施設の「さくら美化センター」が稼働します。

それに伴い、住民の皆様が自分でごみを施設に直接持ち込む際には「さくら美化センター」へ**前日までに**電話予約が必要になります。（10月2日に持ち込まれる場合のみ、当日予約となります）

直接持ち込みを希望される方は、以下の連絡先へ事前に連絡をお願いいたします。

### ○新施設

さくら美化センター  
（大淀町西増596-3）

○連絡先 0746-47-2215

### ○予約受付日時

月～金曜日の9時～16時  
（祝日、年末年始を除く）

### ○ごみ受入日時

月～金曜日の9時～16時  
（祝日、年末年始を除く）、  
毎月第3土曜日の9時～15時

※直接持ち込みの場合、ごみの量に応じた手数料  
（10kgにつき66円）が必要になります。

